

インデックスファンドNASDAQ100 (アメリカ株式)

運用報告書 (全体版)

第2期 (決算日 2022年7月8日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。
「インデックスファンドNASDAQ100 (アメリカ株式)」は、2022年7月8日に第2期の決算を行ないましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式/インデックス型	
信託期間	2020年8月31日から2030年7月8日までです。	
運用方針	主として、「インデックス マザーファンド NASDAQ100」受益証券に投資を行ない、米国の株式市場を代表する指数 (NASDAQ100指数 (円換算ベース)) に連動する投資成果をめざして運用を行ないます。	
主要運用対象	インデックスファンドNASDAQ100 (アメリカ株式)	「インデックス マザーファンド NASDAQ100」受益証券を主要投資対象とします。
	インデックス マザーファンド NASDAQ100	米国の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。
組入制限	インデックスファンドNASDAQ100 (アメリカ株式)	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	インデックス マザーファンド NASDAQ100	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。	

<645013>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			NASDAQ100指数 (円換算ベース)		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税金配分	積み入金	期中騰落	期中騰落				
(設定日)	円	円	%		%	%	%	%	百万円
2020年8月31日	10,000	—	—	100.00	—	—	—	—	10
1期(2021年7月8日)	12,769	0	27.7	127.71	27.7	96.5	2.2	—	12,743
2期(2022年7月8日)	12,855	0	0.7	128.47	0.6	97.0	2.5	—	43,958

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) NASDAQ100指数は、米国のNASDAQ市場に上場している企業のうち、金融業を除いた時価総額上位100社の株式で構成され、時価総額加重平均によって算出される株価指数です。NASDAQ100指数 (円換算ベース) とは、現地通貨ベースの指数値を元に、日興アセットマネジメントが円換算したものです。なお、設定時を100として2022年7月8日現在知りえた情報に基づいて指数化しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	NASDAQ100指数 (円換算ベース)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
			(ベンチマーク)	騰 落 率		
(期 首)	円	%		%	%	%
2021年 7月 8日	12,769	—	127.71	—	96.5	2.2
7月末	12,843	0.6	128.48	0.6	100.8	1.7
8月末	13,371	4.7	133.73	4.7	98.0	2.5
9月末	12,872	0.8	128.75	0.8	98.0	2.6
10月末	13,979	9.5	139.86	9.5	98.4	0.9
11月末	14,545	13.9	145.49	13.9	98.9	3.0
12月末	14,786	15.8	147.91	15.8	94.1	1.7
2022年 1月末	13,006	1.9	130.12	1.9	97.3	3.0
2月末	12,785	0.1	127.85	0.1	98.4	2.0
3月末	14,383	12.6	143.84	12.6	98.3	2.1
4月末	13,064	2.3	130.66	2.3	99.2	2.4
5月末	12,684	△ 0.7	126.78	△ 0.7	97.5	2.4
6月末	12,433	△ 2.6	124.26	△ 2.7	97.0	3.0
(期 末)						
2022年 7月 8日	12,855	0.7	128.47	0.6	97.0	2.5

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

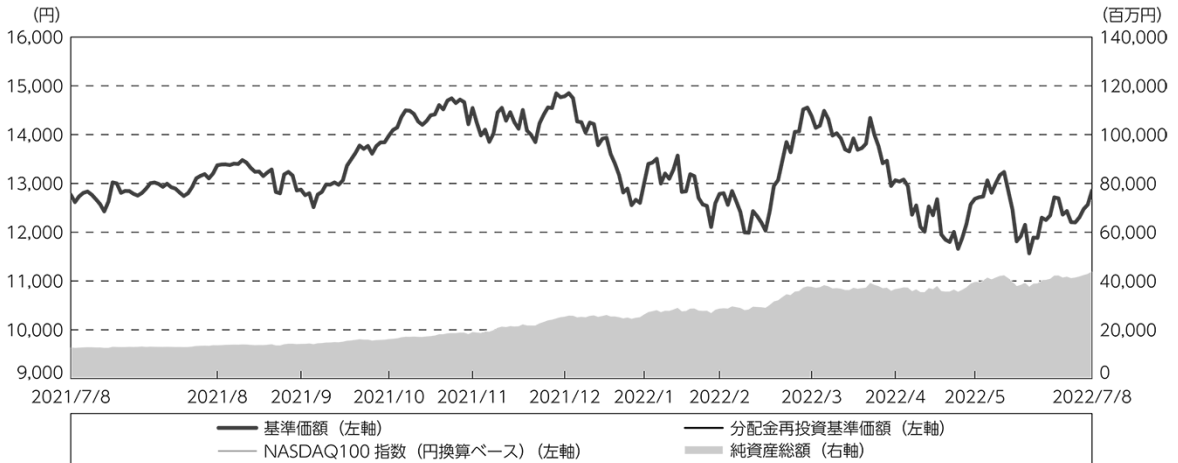
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

○運用経過

(2021年7月9日～2022年7月8日)

期中の基準価額等の推移



期 首：12,769円

期 末：12,855円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率： 0.7% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびNASDAQ100指数(円換算ベース)は、期首(2021年7月8日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) NASDAQ100指数(円換算ベース)は当ファンドのベンチマークです。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、「インデックス マザーファンド NASDAQ100」受益証券に投資を行ない、米国の株式市場を代表する指数に連動する投資成果をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・新型コロナウイルスのワクチン接種の普及により経済活動の正常化が進むとの期待が高まったこと。
- ・円安/アメリカドル高となったこと。

<値下がり要因>

- ・欧米長期金利の上昇を受けてIT関連銘柄などの高PER（株価収益率）銘柄の相対的な割高感が意識されたこと。
- ・エネルギー価格の上昇やサプライチェーン（供給網）の混乱などからインフレ高進が警戒されたこと。
- ・米国連邦準備制度理事会（FRB）が大幅利上げを実施し、急激な金融引き締めによる景気後退への警戒感が強まったこと。

投資環境

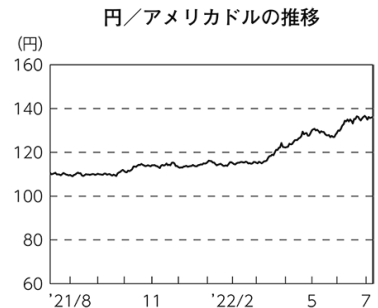
（株式市況）

IT関連株の比率が高いNASDAQ100指数は、期間の初めと比べて下落しました。

期間の初めから2021年12月下旬にかけては、新型コロナウイルスのワクチン接種の普及により経済活動の正常化が進むとの期待が高まったことや、欧米主要企業の2021年7-9月期業績が堅調との期待が高まったことなどから、NASDAQ100指数は上昇しました。一方、2022年1月上旬から期間末にかけては、FRBがインフレ抑制のため早期利上げを開始し金融政策の正常化を加速させるとの見方が広がったことや、欧米長期金利の上昇を受けてIT関連銘柄などの高PER銘柄の相対的な割高感が意識されたこと、エネルギー価格の上昇やサプライチェーンの混乱などからインフレ高進が警戒されたこと、FRBが大幅利上げを実施し、急激な金融引き締めによる景気後退への警戒感が強まったことなどを背景に、NASDAQ100指数は下落しました。

（為替市況）

期間中における主要通貨（対円）は、右記の推移となりました。



当ファンドのポートフォリオ

（当ファンド）

当ファンドは、「インデックス マザーファンド NASDAQ100」受益証券を高位に組み入れて運用を行ないました。

（インデックス マザーファンド NASDAQ100）

主として、米国の金融商品取引所に上場されている株式（これに準ずるものを含みます。）に投資し、NASDAQ100指数（円換算ベース）に連動する投資成果をめざして運用を行ないました。

当ファンドのベンチマークとの差異

期間中における基準価額は、0.7%の値上がりとなり、ベンチマークである「NASDAQ100指数（円換算ベース）」の上昇率0.6%を概ね0.1%上回ることとなりました。

ベンチマークとの差異における主な要因は以下の通りです。

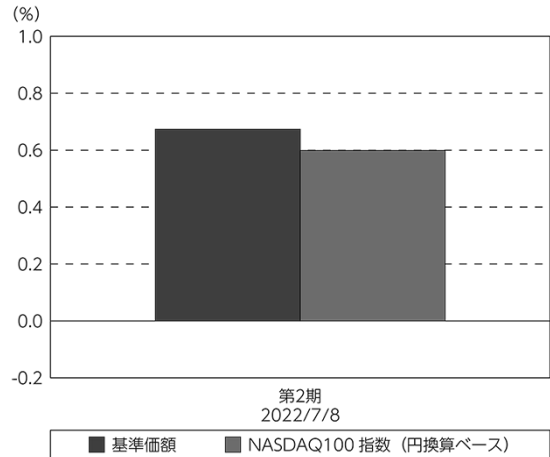
<プラス要因>

- ・投資先における株式配当金を受取ったこと。

<マイナス要因>

- ・投資先における海外カストディ・フィーや売買手数料などの諸費用を支払ったこと。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

(注) NASDAQ100指数（円換算ベース）は当ファンドのベンチマークです。

分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第2期
	2021年7月9日～ 2022年7月8日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,854

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

（当ファンド）

引き続き、ファンドの基本方針に則り、「インデックス マザーファンド NASDAQ100」受益証券を原則として高位に組み入れて運用を行ないます。

（インデックス マザーファンド NASDAQ100）

引き続き、主として、米国の金融商品取引所に上場されている株式（これに準ずるものを含みます。）に投資し、NASDAQ100指数（円換算ベース）に連動する投資成果をめざして運用を行ないます。

対象指数に採用されている株式の一部または全部の値動きに連動をめざす上場投資信託証券や債券などに投資する場合があります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年7月9日～2022年7月8日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	65	0.484	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(30)	(0.226)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(30)	(0.225)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
(受 託 会 社)	(4)	(0.033)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.008	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(1)	(0.007)	
(先物・オプション)	(0)	(0.001)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	12	0.092	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.025)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 費 用)	(8)	(0.062)	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	78	0.584	
期中の平均基準価額は、13,395円です。			

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

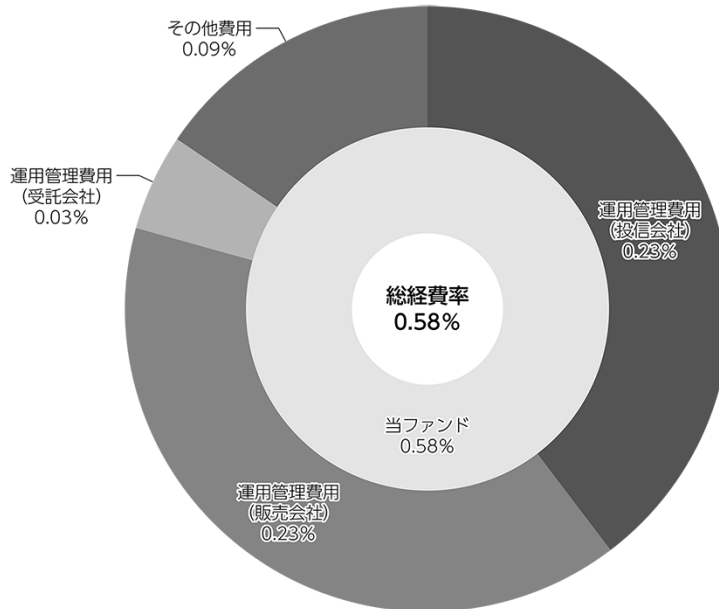
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.58%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2021年7月9日～2022年7月8日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
インデックス マザーファンド NASDAQ100	21,485,585 千口	33,540,057 千円	937,753 千口	1,439,890 千円

○株式売買比率

(2021年7月9日～2022年7月8日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	インデックス マザーファンド NASDAQ100	
(a) 期中の株式売買金額	138,961,969千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	75,634,288千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.83	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2021年7月9日～2022年7月8日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2021年7月9日～2022年7月8日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2021年7月9日～2022年7月8日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2022年7月8日現在)

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
インデックス マザーファンド NASDAQ100		8,534,151	29,081,984	43,948,694

(注) 親投資信託の2022年7月8日現在の受益権総口数は、53,283,482千口です。

○投資信託財産の構成

(2022年7月8日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
インデックス マザーファンド NASDAQ100	43,948,694	99.7
コール・ローン等、その他	124,114	0.3
投資信託財産総額	44,072,808	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) インデックス マザーファンド NASDAQ100において、当期末における外貨建純資産(79,990,378千円)の投資信託財産総額(80,629,295千円)に対する比率は99.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=136.06円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年7月8日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	44,072,808,917
コール・ローン等	124,114,478
インデックス マザーファンド NASDAQ100 (評価額)	43,948,694,439
(B) 負債	113,888,588
未払解約金	16,501,798
未払信託報酬	80,301,110
未払利息	14
その他未払費用	17,085,666
(C) 純資産総額(A-B)	43,958,920,329
元本	34,197,205,313
次期繰越損益金	9,761,715,016
(D) 受益権総口数	34,197,205,313口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,855円

(注) 当ファンドの期首元本額は9,980,115,214円、期中追加設定元本額は32,073,793,084円、期中一部解約元本額は7,856,702,985円です。

(注) 1口当たり純資産額は1,2855円です。

○損益の状況 (2021年7月9日～2022年7月8日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 12,787
受取利息	55
支払利息	△ 12,842
(B) 有価証券売買損益	△ 1,207,703,993
売買益	113,380,565
売買損	△ 1,321,084,558
(C) 信託報酬等	△ 138,436,658
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 1,346,153,438
(E) 前期繰越損益金	923,282,749
(F) 追加信託差損益金	10,184,585,705
(配当等相当額)	(4,691,205,575)
(売買損益相当額)	(5,493,380,130)
(G) 計(D+E+F)	9,761,715,016
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	9,761,715,016
追加信託差損益金	10,184,585,705
(配当等相当額)	(4,712,884,189)
(売買損益相当額)	(5,471,701,516)
分配準備積立金	969,875,956
繰越損益金	△ 1,392,746,645

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2021年7月9日～2022年7月8日)は以下の通りです。

項 目	2021年7月9日～ 2022年7月8日
a. 配当等収益(経費控除後)	46,593,207円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	8,791,839,060円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	923,282,749円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	9,761,715,016円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	2,854円
g. 分配金	0円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	0円
-----------------	----

○お知らせ

約款変更について

2021年7月9日から2022年7月8日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

インデックス マザーファンド NASDAQ100

運用報告書

第2期（決算日 2022年7月8日）
（2021年7月9日～2022年7月8日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2020年6月30日から原則無期限です。
運用方針	米国の金融商品取引所に上場されている株式（これに準ずるものを含みます。）に投資し、米国の株式市場を代表する指数（NASDAQ100指数（円換算ベース））に連動する投資成果をめざして運用を行いません。
主要運用対象	米国の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

ファンド概要

主として、米国の金融商品取引所に上場されている株式（これに準ずるものを含みます。）に投資し、米国の株式市場を代表する指数（NASDAQ100指数（円換算ベース））に連動する投資成果をめざして運用を行いません。対象指数の選定および変更にあたっては、当ファンドの商品性および運用上の効率性を勘案し委託者の判断により決定するものとします。

運用にあたって、対象指数に採用されていない株式についても、運用目的を達成するために有用であると判断される場合は投資を行いません。また、対象指数に採用されている株式の一部または全部の値動きに連動をめざす上場投資信託証券や債券などに投資する場合があります。

運用の効率化をはかるため、株価指数先物取引や外国為替予約取引などを活用することがあります。このため、株式の組入総額と株価指数先物取引などの買建玉の時価総額の合計額および外貨建資産の組入総額と外国為替予約取引などの買建玉の時価総額の合計額が、信託財産の純資産総額を超えることがあります。

ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

日興アセットマネジメント

<639135>

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		NASDAQ100指数 (円換算ベース)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 組入比率	純資産 総額
	騰落	率	(ベンチマーク)	騰落率				
(設定日)	円	%		%	%	%	%	百万円
2020年6月30日	10,000	—	100.00	—	—	—	—	99
1期(2021年7月8日)	14,931	49.3	149.14	49.1	96.6	2.2	—	62,323
2期(2022年7月8日)	15,112	1.2	150.03	0.6	97.1	2.5	—	80,519

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) NASDAQ100指数は、米国のNASDAQ市場に上場している企業のうち、金融業を除いた時価総額上位100社の株式で構成され、時価総額加重平均によって算出される株価指数です。NASDAQ100指数 (円換算ベース) とは、現地通貨ベースの指数値を元に、日興アセットマネジメントが円換算したものです。なお、設定時を100として2022年7月8日現在知りえた情報に基づいて指数化しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		NASDAQ100指数 (円換算ベース)		株式 組入比率	株式 先物比率
	騰落	率	(ベンチマーク)	騰落率		
(期首)	円	%		%	%	%
2021年7月8日	14,931	—	149.14	—	96.6	2.2
7月末	15,022	0.6	150.04	0.6	100.8	1.7
8月末	15,647	4.8	156.17	4.7	98.0	2.5
9月末	15,070	0.9	150.36	0.8	98.0	2.6
10月末	16,373	9.7	163.32	9.5	98.4	0.9
11月末	17,044	14.2	169.90	13.9	98.9	3.0
12月末	17,334	16.1	172.73	15.8	94.2	1.7
2022年1月末	15,253	2.2	151.95	1.9	97.4	3.0
2月末	15,000	0.5	149.30	0.1	98.4	2.0
3月末	16,883	13.1	167.97	12.6	98.4	2.1
4月末	15,340	2.7	152.58	2.3	99.2	2.4
5月末	14,901	△ 0.2	148.06	△ 0.7	97.5	2.4
6月末	14,612	△ 2.1	145.10	△ 2.7	97.0	3.0
(期末)						
2022年7月8日	15,112	1.2	150.03	0.6	97.1	2.5

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

○運用経過

(2021年7月9日～2022年7月8日)

基準価額の推移

期間の初め14,931円の基準価額は、期間末に15,112円となり、騰落率は+1.2%となりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・新型コロナウイルスのワクチン接種の普及により経済活動の正常化が進むとの期待が高まったこと。
- ・円安/アメリカドル高となったこと。

<値下がり要因>

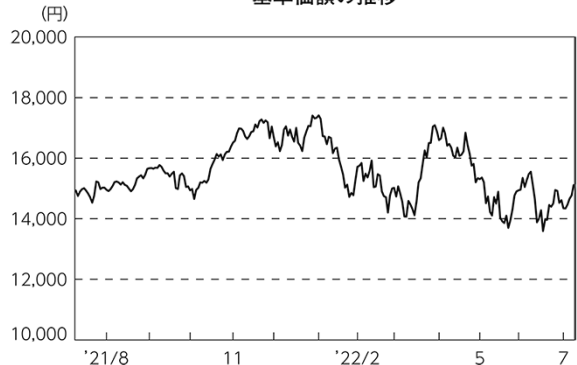
- ・欧米長期金利の上昇を受けてIT関連銘柄などの高P E R（株価収益率）銘柄の相対的な割高感が意識されたこと。
- ・エネルギー価格の上昇やサプライチェーン（供給網）の混乱などからインフレ高進が警戒されたこと。
- ・米国連邦準備制度理事会（F R B）が大幅利上げを実施し、急激な金融引き締めによる景気後退への警戒感が強まったこと。

(株式市況)

IT関連株の比率が高いNASDAQ100指数は、期間の初めと比べて下落しました。

期間の初めから2021年12月下旬にかけては、新型コロナウイルスのワクチン接種の普及により経済活動の正常化が進むとの期待が高まったことや、欧米主要企業の2021年7-9月期業績が堅調との期待が高まったことなどから、NASDAQ100指数は上昇しました。一方、2022年1月上旬から期間末にかけては、F R Bがインフレ抑制のため早期利上げを開始し金融政策の正常化を加速させるとの見方が広がったことや、欧米長期金利の上昇を受けてIT関連銘柄などの高P E R銘柄の相対的な割高感が意識されたこと、エネルギー価格の上昇やサプライチェーンの混乱などからインフレ高進が警戒されたこと、F R Bが大幅利上げを実施し、急激な金融引き締めによる景気後退への警戒感が強まったことなどを背景に、NASDAQ100指数は下落しました。

基準価額の推移

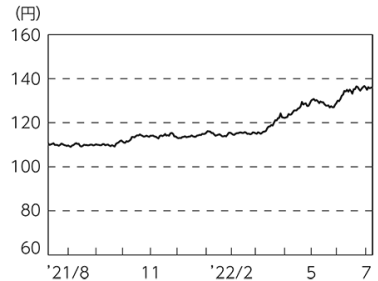


期首	期中高値	期中安値	期末
2021/07/08	2022/01/04	2022/06/17	2022/07/08
14,931円	17,409円	13,593円	15,112円

(為替市況)

期間中における主要通貨（対円）は、右記の推移となりました。

円／アメリカドルの推移



ポートフォリオ

主として、米国の金融商品取引所に上場されている株式（これに準ずるものを含みます。）に投資し、NASDAQ100指数（円換算ベース）に連動する投資成果をめざして運用を行ないました。

当ファンドのベンチマークとの差異

期間中における基準価額は、1.2%の値上がりとなり、ベンチマークである「NASDAQ100指数(円換算ベース)」の上昇率0.6%を概ね0.6%上回ることであります。

ベンチマークとの差異における主な要因は以下の通りです。

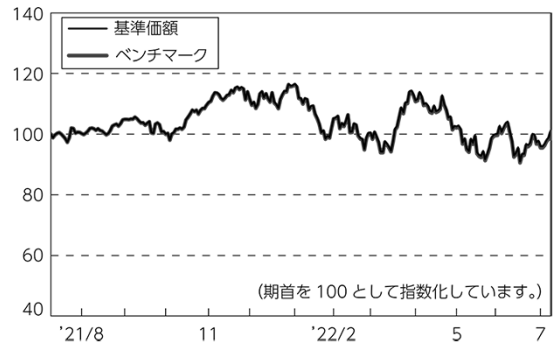
<プラス要因>

- ・投資先における株式配当金を受取ったこと。

<マイナス要因>

- ・投資先における海外カストディ・フィーや売買手数料などの諸費用を支払ったこと。

基準価額とベンチマーク（指数化）の推移



○今後の運用方針

引き続き、主として、米国の金融商品取引所に上場されている株式（これに準ずるものを含みます。）に投資し、NASDAQ100指数（円換算ベース）に連動する投資成果をめざして運用を行ないます。

対象指数に採用されている株式の一部または全部の値動きに連動をめざす上場投資信託証券や債券などに投資する場合があります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年7月9日～2022年7月8日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	円 1 (1) (0)	% 0.009 (0.008) (0.001)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	4 (4) (0)	0.026 (0.025) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	5	0.035	
期中の平均基準価額は、15,706円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2021年7月9日～2022年7月8日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株	千アメリカドル	百株	千アメリカドル
		39,559 (4,657)	677,897 (756)	30,179 (—)	518,750 (756)

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外 国	株式先物取引	百万円	百万円	百万円	百万円
		40,077	39,358	—	—

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○株式売買比率

(2021年7月9日～2022年7月8日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	138,961,969千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	75,634,288千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.83

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2021年7月9日～2022年7月8日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2021年7月9日～2022年7月8日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2022年7月8日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当期		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額	額	
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
AMERICAN ELECTRIC POWER	195	264	2,498	340,003	公益事業
CSX CORP	889	1,119	3,272	445,317	運輸
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	—	350	6,090	828,669	資本財
MICRON TECHNOLOGY INC	439	574	3,383	460,313	半導体・半導体製造装置
PALO ALTO NETWORKS INC	—	51	2,652	360,963	ソフトウェア・サービス
PEPSICO INC	541	711	12,126	1,649,963	食品・飲料・タバコ
WORKDAY INC-CLASS A	74	102	1,512	205,744	ソフトウェア・サービス
XCEL ENERGY INC	210	280	1,951	265,456	公益事業
ACTIVISION BLIZZARD INC	304	402	3,164	430,522	メディア・娯楽
ADOBE INC	187	243	9,508	1,293,712	ソフトウェア・サービス
ADVANCED MICRO DEVICES	475	834	6,615	900,129	半導体・半導体製造装置
AIRBNB INC-CLASS A	—	196	1,918	261,058	消費者サービス
ALEXION PHARMACEUTICALS INC	86	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ALIGN TECHNOLOGY INC	30	40	1,053	143,320	ヘルスケア機器・サービス
AMAZON.COM INC	129	3,157	36,727	4,997,092	小売
AMGEN INC	224	275	6,804	925,792	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ANALOG DEVICES INC	144	267	3,975	540,938	半導体・半導体製造装置
ANSYS INC	34	44	1,129	153,744	ソフトウェア・サービス
APPLE INC	4,294	5,022	73,501	10,000,615	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
APPLIED MATERIALS INC	357	447	4,064	552,992	半導体・半導体製造装置
ASTRAZENECA PLC-SPONS ADR	—	297	1,990	270,877	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ASML HOLDING NV-NY REG SHS	31	44	1,992	271,151	半導体・半導体製造装置
ATLASSIAN CORP PLC-CLASS A	52	73	1,573	214,098	ソフトウェア・サービス
AUTOMATIC DATA PROCESSING	166	215	4,656	633,560	ソフトウェア・サービス
AUTODESK INC	86	111	2,041	277,700	ソフトウェア・サービス
BAIDU INC - SPON ADR	101	111	1,721	234,170	メディア・娯楽
BIOGEN INC	58	75	1,643	223,603	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BROADCOM INC	159	210	10,478	1,425,747	半導体・半導体製造装置
CADENCE DESIGN SYS INC	108	141	2,274	309,408	ソフトウェア・サービス
CDW CORP/DE	54	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CERNER CORP	117	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
CHECK POINT SOFTWARE TECH	52	—	—	—	ソフトウェア・サービス
CHARTER COMMUNICATION-A	73	86	4,021	547,231	メディア・娯楽
CINTAS CORP	41	52	2,006	273,008	商業・専門サービス
CISCO SYSTEMS INC	1,650	2,131	9,213	1,253,625	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
COMCAST CORP-CLASS A	1,795	2,301	9,192	1,250,694	メディア・娯楽
COGNIZANT TECH SOLUTIONS-A	206	268	1,813	246,709	ソフトウェア・サービス
CONSTELLATION ENERGY	—	168	993	135,178	公益事業
COSTCO WHOLESALE CORP	173	228	11,293	1,536,630	食品・生活必需品小売り
COPART INC	92	122	1,408	191,655	商業・専門サービス
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A	—	109	2,089	284,250	ソフトウェア・サービス
TRIP.COM GROUP LTD-ADR	206	—	—	—	消費者サービス
DATADOG INC-CLASS A	—	145	1,569	213,577	ソフトウェア・サービス
DEXCOM INC	37	202	1,655	225,227	ヘルスケア機器・サービス
DOLLAR TREE INC	90	115	1,951	265,481	小売
DOCUSIGN INC	76	102	694	94,443	ソフトウェア・サービス

銘柄	期首(前期末)		当期		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
KEURIG DR PEPPER INC	555	730	2,639	359,198	食品・飲料・タバコ
EBAY INC	266	288	1,262	171,835	小売
PAYPAL HOLDINGS INC	460	596	4,473	608,696	ソフトウェア・サービス
ELECTRONIC ARTS INC	112	144	1,809	246,237	メディア・娯楽
EXELON CORP	382	504	2,240	304,781	公益事業
META PLATFORMS INC-CLASS A	616	1,065	18,349	2,496,669	メディア・娯楽
FASTENAL CO	224	296	1,505	204,778	資本財
FISERV INC	261	332	3,106	422,657	ソフトウェア・サービス
FORTINET INC	—	413	2,546	346,427	ソフトウェア・サービス
FOX CORP- CLASS B	99	—	—	—	メディア・娯楽
FOX CORP - CLASS A	128	—	—	—	メディア・娯楽
GILEAD SCIENCES INC	491	645	4,050	551,054	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ALPHABET INC-CL A	77	93	22,172	3,016,727	メディア・娯楽
ALPHABET INC-CL C	83	97	23,202	3,156,949	メディア・娯楽
IDEXX LABORATORIES INC	33	43	1,654	225,097	ヘルスケア機器・サービス
ILLUMINA INC	57	80	1,635	222,511	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INTUIT INC	107	145	5,966	811,763	ソフトウェア・サービス
INTEL CORP	1,581	2,105	8,028	1,092,395	半導体・半導体製造装置
INTUITIVE SURGICAL INC	46	184	3,856	524,778	ヘルスケア機器・サービス
INCYTE CORP	86	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
JD.COM INC-ADR	315	260	1,646	224,090	小売
KLA CORP	60	76	2,413	328,417	半導体・半導体製造装置
MONDELEZ INTERNATIONAL INC	550	712	4,443	604,597	食品・飲料・タバコ
KRAFT HEINZ CO/THE	478	630	2,399	326,496	食品・飲料・タバコ
LAM RESEARCH CORP	55	71	2,962	403,099	半導体・半導体製造装置
LULULEMON ATHLETICA INC	49	63	1,838	250,108	耐久消費財・アパレル
LUCID GROUP INC	—	858	1,700	231,430	自動車・自動車部品
MAXIM INTEGRATED PRODUCTS	105	—	—	—	半導体・半導体製造装置
MARRIOTT INTERNATIONAL-CL A	127	168	2,336	317,939	消費者サービス
MATCH GROUP INC	105	147	1,115	151,797	メディア・娯楽
MARVELL TECHNOLOGY INC	320	437	2,038	277,417	半導体・半導体製造装置
T-MOBILE US INC	488	645	8,798	1,197,082	電気通信サービス
MERCADOLIBRE INC	19	25	1,871	254,688	小売
MICROSOFT CORP	1,938	2,320	62,289	8,475,104	ソフトウェア・サービス
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	107	285	1,677	228,191	半導体・半導体製造装置
MONSTER BEVERAGE CORP	206	272	2,644	359,841	食品・飲料・タバコ
MODERNA INC	157	204	3,530	480,323	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NETFLIX INC	173	228	4,328	589,001	メディア・娯楽
NETEASE INC-ADR	117	93	828	112,737	メディア・娯楽
NVIDIA CORP	243	1,091	17,312	2,355,581	半導体・半導体製造装置
NXP SEMICONDUCTORS NV	107	135	2,054	279,583	半導体・半導体製造装置
O'REILLY AUTOMOTIVE INC	27	33	2,238	304,627	小売
OKTA INC	48	77	804	109,460	ソフトウェア・サービス
OLD DOMINION FREIGHT LINE	—	58	1,597	217,322	運輸
PACCAR INC	135	178	1,472	200,282	資本財
PAYCHEX INC	141	185	2,165	294,657	ソフトウェア・サービス
PELOTON INTERACTIVE INC-A	105	—	—	—	耐久消費財・アパレル
PINDUODUO INC-ADR	148	228	1,419	193,191	小売
BOOKING HOLDINGS INC	16	20	3,734	508,096	消費者サービス
QUALCOMM INC	441	576	7,749	1,054,379	半導体・半導体製造装置
REGENERON PHARMACEUTICALS	41	55	3,378	459,614	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等		
	株 数	株 数	評 価 額				
			外貨建金額 千アメリカドル	邦貨換算金額 千円			
(アメリカ)	百株	百株					
ROSS STORES INC	139	180	1,384	188,389	小売		
SEAGEN INC	71	94	1,686	229,431	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
SIRIUS XM HOLDINGS INC	1,601	2,026	1,266	172,317	メディア・娯楽		
SKYWORKS SOLUTIONS INC	64	82	814	110,757	半導体・半導体製造装置		
SPLUNK INC	64	82	834	113,476	ソフトウェア・サービス		
STARBUCKS CORP	461	590	4,678	636,576	消費者サービス		
SYNOPSIS INC	59	78	2,515	342,260	ソフトウェア・サービス		
TESLA INC	306	321	23,584	3,208,939	自動車・自動車部品		
TEXAS INSTRUMENTS INC	361	474	7,343	999,169	半導体・半導体製造装置		
VERISIGN INC	44	56	1,007	137,069	ソフトウェア・サービス		
VERTEX PHARMACEUTICALS INC	101	131	3,873	527,006	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
VERISK ANALYTICS INC	63	81	1,450	197,415	商業・専門サービス		
WALGREENS BOOTS ALLIANCE INC	338	444	1,699	231,182	食品・生活必需品小売り		
XILINX INC	96	—	—	—	半導体・半導体製造装置		
ZOOM VIDEO COMMUNICATIONS-A	92	129	1,564	212,872	ソフトウェア・サービス		
ZSCALER INC	—	72	1,216	165,454	ソフトウェア・サービス		
合 計	株 数 銘柄 数 < 比 率 >	金額	30,429	44,466	574,440	78,158,427	<97.1%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

先物取引の銘柄別期末残高

銘柄	別	当 期 末	
		買 建 額	売 建 額
外国	株式先物取引	百万円	百万円
	MNQ100E	2,014	—

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2022年7月8日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円	%
	78,158,427	96.9
コール・ローン等、その他	2,470,868	3.1
投資信託財産総額	80,629,295	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 当期末における外貨建純資産(79,990,378千円)の投資信託財産総額(80,629,295千円)に対する比率は99.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=136.06円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年7月8日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	81,494,810,454
コール・ローン等	1,930,273,385
株式(評価額)	78,158,427,044
未収入金	949,986,845
未収配当金	25,519,084
差入委託証拠金	430,604,096
(B) 負債	975,324,299
未払金	865,690,158
未払解約金	109,634,070
未払利息	71
(C) 純資産総額(A-B)	80,519,486,155
元本	53,283,482,045
次期繰越損益金	27,236,004,110
(D) 受益権総口数	53,283,482,045口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,112円

(注) 当ファンドの期首元本額は41,739,500,441円、期中追加設定元本額は76,585,716,207円、期中一部解約元本額は65,041,734,603円です。

(注) 2022年7月8日現在の元本の内訳は以下の通りです。

- ・インデックスファンドNASDAQ100(アメリカ株式) 29,081,984,145円
- ・上場インデックスファンド米国株式(NASDAQ100)為替ヘッジあり 10,994,668,473円
- ・上場インデックスファンド米国株式(NASDAQ100)為替ヘッジなし 5,007,156,959円
- ・インデックスファンドNASDAQ100・為替ヘッジあり(適格機関投資家向け) 4,477,621,855円
- ・インデックスファンドNASDAQ100(適格機関投資家専用) 3,715,104,499円
- ・インデックスファンドNASDAQ100・為替ヘッジなし(適格機関投資家向け) 6,946,114円

(注) 1口当たり純資産額は1.5112円です。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2021年7月9日から2022年7月8日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

○損益の状況 (2021年7月9日～2022年7月8日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	518,636,666
受取配当金	518,465,131
受取利息	914
その他収益金	301,704
支払利息	△ 131,083
(B) 有価証券売買損益	407,639,706
売買益	22,762,538,772
売買損	△22,354,899,066
(C) 先物取引等取引損益	△ 492,053,370
取引益	650,860,154
取引損	△ 1,142,913,524
(D) 保管費用等	△ 19,893,559
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	414,329,443
(F) 前期繰越損益金	20,583,603,828
(G) 追加信託差損益金	42,623,071,374
(H) 解約差損益金	△36,385,000,535
(I) 計(E+F+G+H)	27,236,004,110
次期繰越損益金(I)	27,236,004,110

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。